

豊田地域



ごあいさつ	126
1 まちづくりの将来像	127
2 地域のすがたと財産	128
3 地域の現況と課題	130
4 地域のまちづくりの整備目標	132
5 地域整備方針	134

2 地域のすがたと財産

■ 地域の主な財産など

※各写真の番号は右図の番号に対応しています

□ 地域の公共施設など

(※印はおやま百景)

【行政機関】

- ・豊田公民館

【福祉関連施設】

- ・いきいきふれあいセンター
「とよだ」

【学校教育施設】

- ・小山西高校
- ・豊田中学校
- ・豊田北小学校
- ・豊田南小学校
- ・羽川西小学校

【歴史的資産など】

- ・愛宕神社
- ・小宅八幡宮※
- ・三ノ宮神社※
- ・篠塚稻荷神社（飾り馬）※
- ・称念寺
- ・立木宿※
- ・展望台のある野口家※
- ・八龍神社
- ・不動尊
- ・満願寺※
- ・薬師堂

【その他】

- ・豊田消防分署
- ・卒島郵便局
- ・JA豊田支店
- ・小宅グラウンド
- ・小林酒造
- ・美田地区の田園風景と
小山和牛※



1. JR 思川駅※

JR両毛線の鉄道駅で、地域の大切な交通拠点。



2. 豊田公民館

地域の中心に位置するコミュニティの拠点施設。



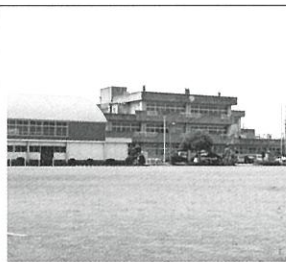
3. いきいきふれあいセンター「とよだ」

新たな地域交流拠点施設。



4. 県立小山西高校

平成14年夏の甲子園で初出場初勝利。



5. 豊田中学校

昭和22年創立／生徒数254人（H14.5.1現在）



6. 思川

河川敷はスポーツ・レクリエーション等に活用。



7. 篠塚稻荷飾り馬※

派手に飾った神馬で無病息災と豊作を祈願。



8. 小宅八幡宮※

とちぎ名木百選に選ばれたカヤの木がシンボル。



9. 三ノ宮神社※

お宮・鳥居をそれぞれ3つ有する神社。



10. 立木宿※

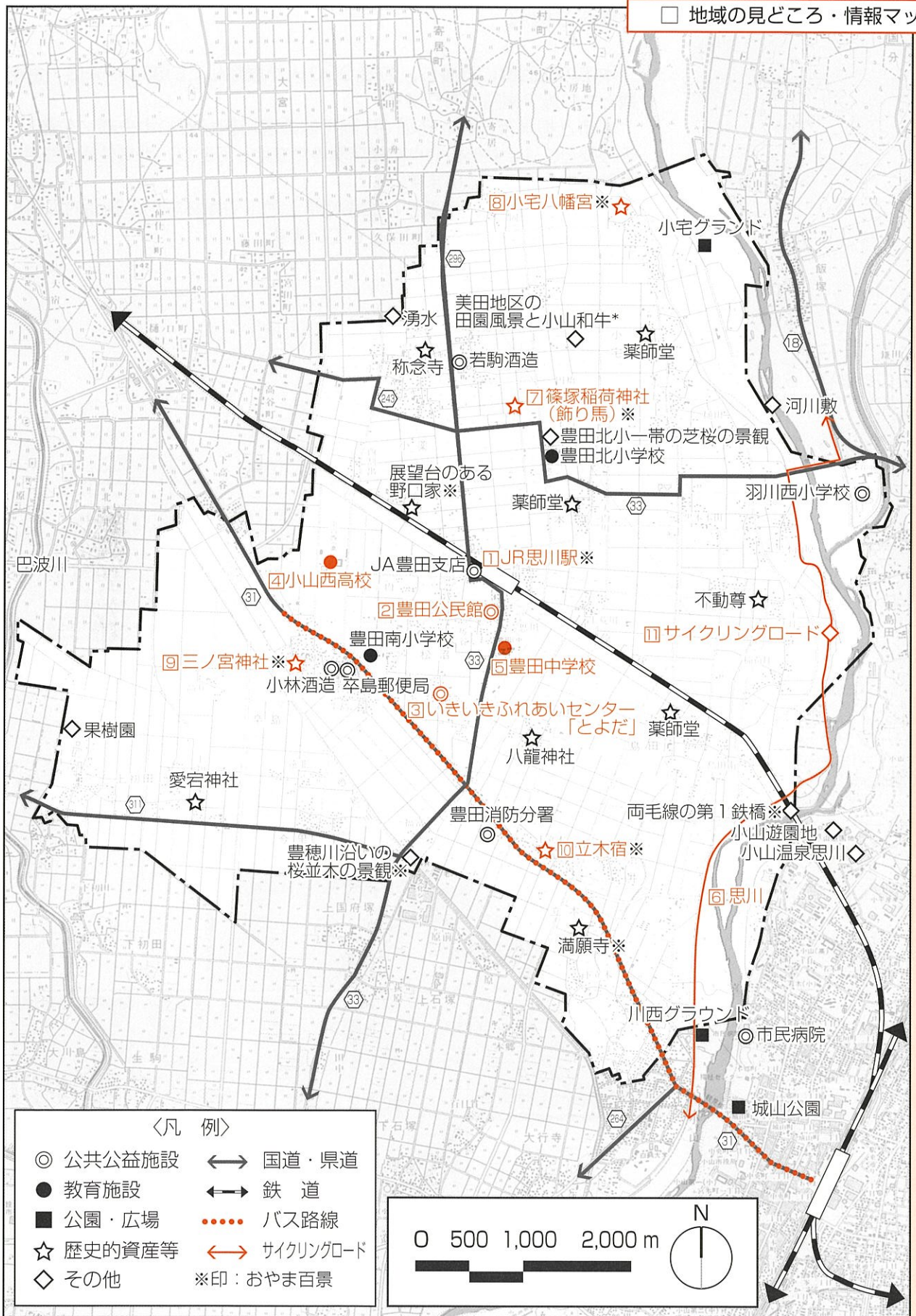
小山宿から栃木道最初の宿場で今も面影が残る。



11. サイクリングロード

思川沿いを南北方向に通る広域自転車道。（整備中）

□ 地域の見どころ・情報マップ



3 地域の現況と課題

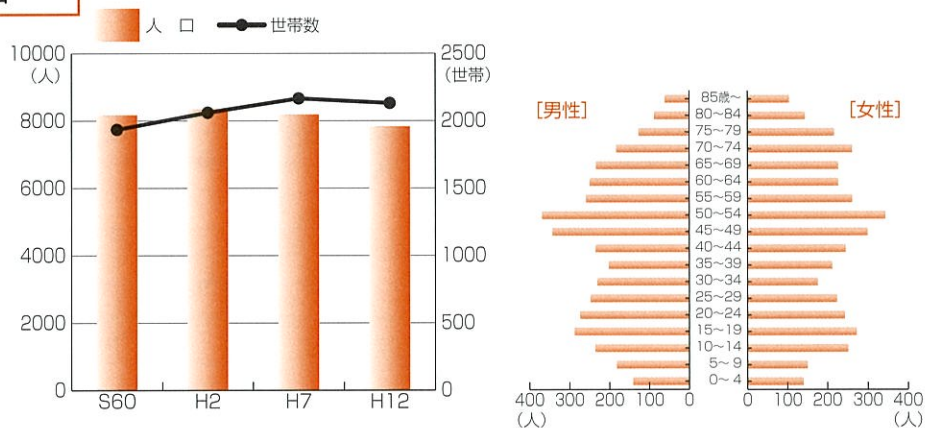
1) 地域の概況

本市の北西部に位置し、約 8,000 人が居住しています。人口・世帯数ともに減少傾向にあります。

本市と栃木市方面を結ぶ JR 両毛線の思川駅が概ね中央部に位置し、その周辺には公共施設や小規模店舗等が立地しており、地域住民の生活・活動の中心となっています。

その周辺は、広大で豊かな田園地帯と思川や樹林などの魅力的な河川環境に囲まれて、集落地が点在しています。

□ 人口の推移・5 歳階級別人口



□ ワークショップ結果 (情報地図)

【情報地図の作成】 → p10



2) 現況と課題

■ 土地利用

- ・ 広大な農地と田園集落地が広がっており、東側を思川が流れています。
- ・ 立木周辺は既成市街地を形成していますが、一部白地地区となるところがあり、都市基盤の整備とともに、適正な市街化の誘導検討が課題となっています。
- ・ 思川駅周辺は地域の交通拠点としてふさわしい生活地の形成が期待されています。

■ 道路・交通

- ・ 都市計画道路* や外環状線など、市全体や地域の骨格となる道路網の形成が必要です。
- ・ 生活道路等における歩行者の安全性確保が望まれています。
- ・ 一部区間を路線バスが運行されていますが、集落地における公共交通機関の確保等による移動利便性の向上が課題となっています。

■ 公園・緑地

- ・ 身近な公園等が少なく、神社境内の有効活用などによる子供の遊び場や憩いの場の確保が望まれています。

■ 自然・景観

- ・ 地域の特長である広大な田園風景などの自然環境と調和した、美しい田園景観の保全・形成に努めていくことが大切です。
- ・ 思川と河川樹林の美しい自然景観を保全・活用していくことが望まれています。

■ 公共公益施設・供給処理施設・その他

- ・ 小宅八幡宮や篠塚稻荷神社などの歴史的資産が多く残っており、その保全とまちづくりへの活用が望まれます。
- ・ 集落における人口増加が乏しく、また人口が減少している集落もあるため、現在の田園環境を守りつつ、新たな居住を可能とする方策が必要です。

4 地域のまちづくりの整備目標



● 自然資源や農業環境と調和した良好な集落環境の形成

農地の保全、農業生産環境の向上に努め、一定の立地基準緩和に沿って、新たな活力や地域コミュニティ*の創出を図るとともに、既存集落を中心とする緑住集落地として生活環境の向上・改善を促進することで、緑豊かで快適な定住型集落環境・田園景観の形成を図ります。



● 思川駅周辺の拠点的生活ゾーン整備と一部市街地の整序化

地域の生活拠点・交通拠点である思川駅周辺においては、駅周辺の良好な居住環境の形成、生活利便に係るコミュニティ施設の機能充実とネットワークなどを検討していきます。また河川区域を含む立木周辺について、市街地の整序化検討など、適正で良好な居住環境の形成を図ります。



● 地域生活の利便性を高める移動交通環境の向上

栃木市方面からの玄関口として、広域的連絡性を向上する幹線道路や日常生活の軸となる道路網の整備とともに、JR両毛線の利便性向上やコミュニティバス*など、地域の利便性向上に資する公共交通網の形成によって、市内主要施設や鉄道駅、地域間における移動交通環境の向上を図ります。



● 雄大な自然景観や誇れる歴史的資産の保全・活用

思川の水辺空間や雄大に広がる田園風景、集落部の平地林*や社寺林、また篠塚稻荷など誇れる歴史的資産を保全するとともに、思川を軸とする市全体における資源ネットワーク*としての位置づけをふまえながら、自然環境・歴史文化の拠点として整備・活用していきます。

□ 豊田地域まちづくり目標図



5 地域整備方針

■ 土地利用

□対応する主要整備方針イメージ

03・P172◀

● 思川駅周辺における拠点的生活地整備

JR両毛線の鉄道駅として交通拠点を形成し、栃木市方面からの玄関口となる思川駅周辺は、地域の生活拠点としてふさわしく、便利で魅力的な生活地としての整備を図ります。

- 思川駅周辺の良好な居住環境形成に関する検討（松沼地区）
- 思川駅周辺における、日常生活を支える商業機能やコミュニティ*機能などの充実 等

04・P172◀

18・P176◀

22・P177◀

23・P177◀

● 適正な市街地の形成と居住環境の向上

都市基盤整備の状況等に応じて効果的な手法を用いながら、また土地利用の実態に即した市街地の整序化を図りながら、周辺環境と調和した良好な市街地環境の形成とその維持・向上に努めます。その際は、地元と協調・協働*しながら、また必要な支援等を行いながらまちづくりを進めていきます。

- 立木地区周辺の白地地区周辺における、市街化の実態にあわせた整序化の検討
- 立木地区周辺における、地域住民と協調・協働*による都市基盤整備をみすえた修復型まちづくりの検討 等

05・P173◀

19・P176◀

22・P177◀

23・P177◀

● 豊かな田園生活環境の充実と優良農地の保全

既存集落は、その形態を活かしながら、また一定の立地基準に基づく区域指定をふまえながら、生活環境の向上・改善を促進するとともに、恵み豊かな農地の保全や自然環境と調和した美しい田園景観の形成を図ります。

- 優良農地と集落部の平地林*・社寺林等の保全・育成
- 既存集落地における便利で美しい生活環境の向上・改善
- 美しい田園景観の創出 等

20・P176◀

● 自然環境に配慮した土地利用

思川の水辺空間や河川樹林・平地林*などの豊かな緑地環境の維持・保全を図ります。

- 思川と河川樹林などの自然環境の保全・活用
- 地域内の平地林*等、貴重な自然の保全・育成 等

■ 道路・交通

● 小山市全体や地域の骨格を形成する道路網の整備・充実

広域的なつながりや周辺地域との関係を念頭に置きながら、地域内の円滑な交通処理、交通サービスの向上を図るため、地域の骨格となる幹線系の道路について、それぞれの機能や役割を分担する段階的・計画的な道路網の整備を進めます。

▶ 06・P173

- 環状道路（外環状線）の整備推進
 - 都市計画道路* の整備推進
- 等

● 安全で人に優しいバリアフリー* 環境と自転車回遊型ネットワーク* の形成

豊かな自然や歴史を身近に感じながら、徒歩や自転車などの方法で移動できるネットワーク* の形成に努めます。

▶ 07・P173

▶ 09・P174

▶ 10・P174

- 歩行者の安全性確保やバリアフリー* に配慮した生活道路の整備
 - 思川サイクリングロードなど、自転車利用環境の整備検討
- 等

● 公共交通網の整備等による便利な交通ネットワーク* の形成

誰もが快適かつ便利に移動できるよう、コミュニティバス* などの公共交通機関の整備拡充に努めます。

▶ 12・P174

- 小山駅周辺や主要な公共施設、周辺地域などを連絡するコミュニティバス* ・乗合タクシー等の整備検討
 - JR両毛線における利便性向上の検討
- 等

■ 公園・緑地

▶ 15・P175

▶ 17・P176

● 思川を軸とする「水と緑と大地のネットワーク*」の形成

主に小山北ゾーンとしての位置づけの中、思川とともに育まれてきた豊かな自然環境や誇れる歴史的資産を保全するとともに、これらの財産を連絡するネットワーク* 形成を図ります。

- 思川や沿岸の樹林地など、自然環境の拠点整備
- 身近な歴史的資産の保全とまちづくりへの活用
- 周辺地域等とあわせて、自然環境の拠点や歴史文化の拠点等を連絡するネットワーク* の形成 等

▶ 19・P176

● 自然環境の保全によるふれあい空間の創出

地域住民との協調による宅地内緑化の誘導を図るとともに、集落周辺の神社や社寺林を子供の遊び場として活用するなど、自然と身近にふれあえる空間の創出を図ります。

- 地区計画制度* 等を活用した生垣・宅地内緑化の誘導検討
- 平地林* や社寺林等の緑地空間の保全・育成
- 神社付帯遊園の活用 等

■ 都市景観

● 地域住民と協調し、都市基盤整備等をみずえた地区の美しい景観形成

観晃橋西側の既成市街地である立木地区周辺においては、地域住民との協調・協働*による修復型のまちづくり検討にあわせて、地区計画制度*の活用等による良好で美しいまちなみの形成を図ります。

▶ 04・P172

▶ 18・P176

○ 立木地区周辺におけるまちづくりの検討と支援 等

● 豊かな田園と調和した美しい集落景観の創出

平地林*や雄大な田園景観を大切に育てていくとともに、これらの農地や自然景観と調和した美しい集落景観を保全・育成していきます。

▶ 19・P176

○ 美しい田園景観の創出とその保全・育成
 ○ 平地林*や集落地内の社寺林等、自然景観の保全・育成
 ○ 優れた家並みや屋敷林の保全等による、美しい集落景観の形成 等

● 思川沿いの自然景観や幹線道路における水と緑の景観軸の形成

本市を縦断する母なる思川の清流と河川樹林などの緑の自然景観を守るとともに、地域間をつなぐ主要な軸となる幹線道路について、沿道の緑化や小山市への入口となる結節点の魅力化など、水と緑のうまいある景観軸の形成に努めます。

▶ 20・P176

○ 思川の清流や河川樹林などの緑の保全
 ○ 外環状線や都市計画道路*など、幹線道路沿道の緑化推進と市民と協調した維持管理
 ○ 都市計画道路* 小山栃木都賀線における、まちの境界部分の魅力化検討
 ○ 豊穂川沿いなどにおける桜の景観の保全等 等

■ 都市防災

● 雨水処理機能の向上や安全な防災施設の確保等

市街地における公共下水道*の整備等、雨水排水に関する整備推進により、雨水処理機能の向上を図ります。また建築物の不燃化・耐震化促進とともに、安全な都市基盤形成に係る道路・公園等の整備、延焼遮断帯機能の向上やライフライン*の確保など、都市の防災性向上に努めます。あわせて安全な避難施設の整備と防災体制の改善・整備を図ります。
 【個別方針は全体構想編参照】

■ 河川・供給処理

20・P176 ◀

● 河川等の治水・保全や

清潔で安全な生活を支える供給処理施設の整備・充実

思川は、河川整備や総合的な治水対策を行うとともに、貴重な自然として市民が水に親しめるような空間を創出していきます。また市街地における公共下水道* や集落部の農業集落排水の計画的な整備を推進するとともに、ごみの減量化・リサイクル化など、環境汚染防止と自然環境保全に努めます。

【個別方針は全体構想編参照】

■ 公共公益施設

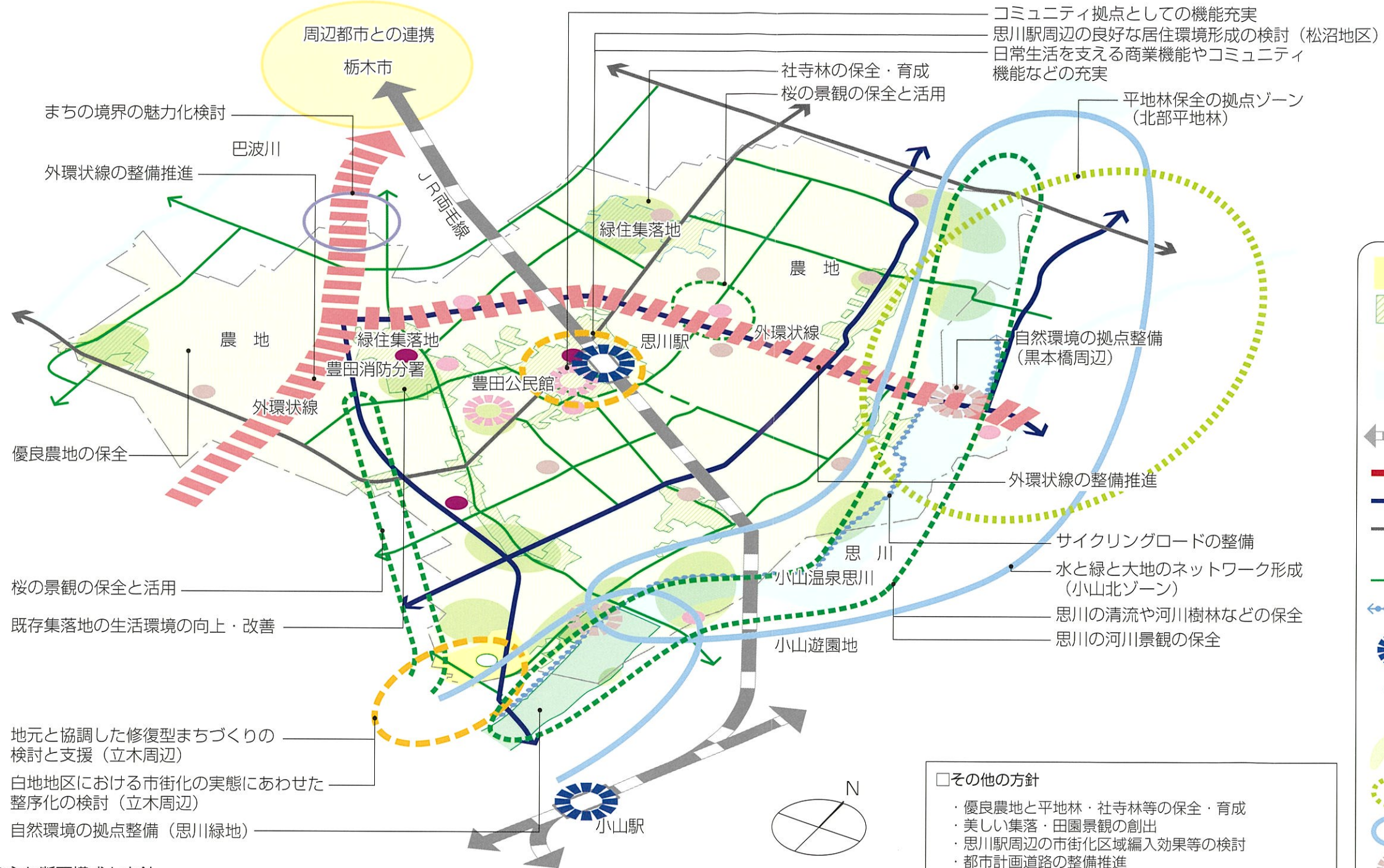
● 地域コミュニティ* の拠点となる公共公益施設等の適正配置、

機能充実及び維持管理等

市民生活を支える行政サービスの提供に加え、地域に身近でコミュニティ* 活動の拠点となる公共公益施設について、小山市全体のバランスを考慮しながら、また既存施設を有効に活用しながら適正配置を図るとともに、その機能充実と地域と協調した適切な維持管理に努めます。

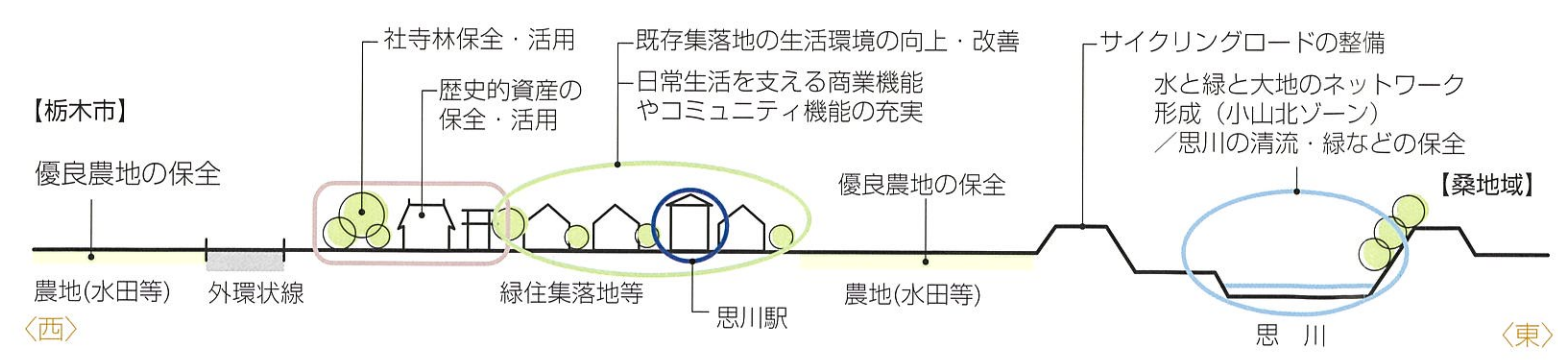
- 豊田公民館のコミュニティ* 拠点としての機能充実
 - 学校教育・地域活動関連施設等の整備・機能充実
 - 公共施設等の総合的利便性を向上するネットワーク機能強化
 - 公共施設等のバリアフリー化推進
- 等

□ 豊田地域まちづくり整備方針図



- 一般住宅地
- 緑住集落地
- 農地
- 河川・池沼
- ⇄ 鉄道交通
- 主要幹線道路
- 幹線道路
- 都市内補助幹線道路
* 破線は新規計画
- 地区内補助幹線道路
- ⇄ 自転車道ネットワーク
- 交通拠点
- 住区基幹公園 [近隣・街区公園]
(未整備：予定を含む)
- 緑地（平地林等）
- 平地林保全の拠点ゾーン
- 水と緑と大地のネットワーク
(思川流域ネットワーク)
- 自然環境と歴史文化の拠点
- 地区計画制度適用区域
(適用検討区域を含む)
- 公民館・出張所等
- 学校教育施設
- その他の公共公益施設
- 地域に身近な
広場・歴史的資産等

□ 地域の主な断面構成と方針



- その他の方針
- ・ 優良農地と平地林・社寺林等の保全・育成
 - ・ 美しい集落・田園景観の創出
 - ・ 思川駅周辺の市街化区域編入効果等の検討
 - ・ 都市計画道路の整備推進
 - ・ 生活道路の整備と効果的な歩行者ネットワークの形成
 - ・ 便利なコミュニティバス等の整備
 - ・ JR両毛線における利便性向上の検討
 - ・ 自転車利用環境の整備検討
 - ・ 神社付帯遊園の活用
 - ・ 身近な歴史的資産の保全とまちづくりへの活用
 - ・ 身近にふれあえる貴重な自然の保全・育成
 - ・ 適切で良好なまちなみ景観の誘導・維持
 - ・ 道路の里親制度等の活用による市民と協調した沿道緑化の推進
 - ・ 幹線道路沿道の緑化推進と市民と協調した維持管理
 - ・ 学校教育・地域活動関連施設等の整備・機能充実
 - ・ 公共施設等のバリアフリー化とネットワーク機能強化

